

# トルコ・シリア大地震の被災者支援へ

トルコ・シリア大地震の被災者を支援しようと、吉野川市川島町の地域活性化グループ・かわしま未来塾が、地元の川島高校などと合同で21日と3月3日にチャリティーイベントを催す。

トルコ料理などを提供するキッチンカーを集め、売上金の一部をトルコに寄付する。未来塾は「少しでも被災地の支援につなげたい」と来場を呼び掛けている。

## あす・来月3日 地元グループと開催

## キッチンカー集結 売り上げ一部寄付



イベントは川島町川島の国道沿いにある川島城山駐肉料理ケバブを使ったケバブ車場で開き、キッチンカーブサンドをはじめ、クレープやたこ焼きなどを提供する移動店舗振興組合に所属する店が参加する。トルコの

# 川島高生ら慈善イベント

るキッチンカーが21日は6台、3日は7台集まる。売上金の一部と会場で集めた募金は、駐日トルコ大使館（東京）や名古屋トルコ総領事館に寄付する。

川島高校の近くで毎週水曜に出店しているキッチンカーの中にケバブを扱う店があり、同校生徒が「被災地支援の力になりたい」と未来塾の明石眞和代表（61）に提案。明石代表が組合員支部長の鈴木真一さん（48）に協力を求めた。当日は川島高校や県立川島中学校の生徒有志が放課後を利用して参加し、募金の呼び掛けなどを行う。

川島高防災クラブの野村仁一郎さん（17）は「現地の悲惨な状況を見ると、地震が多い日本も人ごとではないと感じる。自分たちができる支援をしたい」と意気込んでいる。

イベントは両日とも午前11時から午後7時。雨天決行。  
（石津遼）

チャリティーイベントに向けて話し合う川島高校の生徒ら

吉野川市川島町の同校